



「第 13 回全国高校生介護技術コンテスト」実施規則

1 実施方法

- (1) 競技内容 課題に対する介護技術及びエビデンスを競う。
- (2) 競技時間 介護技術 7 分 エビデンス 2 分
- (3) 課 題 ※課題の状況設定の詳細は、9 月下旬に出場校に連絡する。
- (4) 出場資格 全国の高等学校で福祉を学ぶ生徒
各地区代表校 1 校（九州地区は 2 校）
前回優勝校地区 1 校、開催県 1 校 計 12 校
- (5) 選 手 1 チーム同一校 選手 3 名
(介護技術は選手 2 名、エビデンスは選手 3 名で行う)

2 審査方法

- (1) 審査対象 課題に対する介護技術とエビデンスを総合的に審査する。
- (2) 審 査 員 高等学校の福祉教育に理解の深い者をもって充てる。
- (3) 審 査 別途作成する評価票に基づいて行い、評価票は公表する。

3 表 彰

最優秀賞 1 校 優秀賞 2 校 奨励賞 9 校
特別賞（厚生労働大臣賞 1 校 日本介護福祉士会会長賞 1 校）

4 競技上の注意

- (1) 選手の服装は、各学校指定の実習服等と介護用シューズとする。
- (2) 介護技術は、会場に準備された物品のみを用いて行うこととし、その他の物品を会場へ持ち込み介護技術に使用することはできない。
- (3) 競技中は選手に対して指導助言を与えてはならない。
- (4) 競技中の選手の交代はできない。また、審査員の許可なく会場を離れた場合は、失格とする。
- (5) 競技順は令和 8 年 10 月 24 日（土）に抽選にて行い決定する。
- (6) 審査員は開催県が選出する。
- (7) 大会規定違反への対応
参加者が大会規程に違反する行為を行ったと確認された場合、実行委員会は警告・失格・表彰取消などの処分をすることがある。処分決定後の異議申し立ては原則として受け付けない。

5 日 程

- (1) 令和 8 年 10 月 24 日（土） 14：00～16：00 開会式、事前説明会
- (2) 令和 8 年 10 月 25 日（日） 9：30～15：30 コンテスト、閉会式